

事務事業名	県河川浄化事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉	所属G	公共土木G	課長名	松村直樹
施策名	〈10〉環境の保全・創造	担当者名	今岡亮	電話番号	0854-40-1063
目的	対 象 市民	意 図	地域環境を守り、地球環境に配慮した生活をおくる。	(内線)	2471
基本事業	〈030〉生活環境の保全	予算科目	0:140:0:2	大 事 業 名	河川施設管理事業
目的	対 象 市民	意 図	生活環境を保全する。	中 事 業 名	県河川浄化事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市民	生活環境を保全する
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・県管理河川の維持管理(県との委託契約により、河川敷の除草、堤防除草、堆積土の除去を実施する。)
④ 主な活動 R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・県との委託契約の締結(4月) ・除草(5月～10月) ・堆積土の除去(11月～3月) 実施河川 委託6河川 浚渫3河川 修繕1河川	・平成27年度までは各総合センターで実施していたが、平成28年度以降は建設部建設工務課で集約して実施している。 ・平成29年度より市管理河川は河川維持管理事業として分離した。また、加茂町河川愛護協会が実施していた河川除草は道路河川愛護事業へ移行した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 環境美化等の環境の保全・創造に向けて何らかの取組をしている市民の割合	%	63.7	64.7	67.1	67.1
イ 自然環境が守られていると感じる市民の割合	%	74.9	73.5	78.2	78.2
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
【内訳】 ・委託料 16,464千円 ・工事費 9,297千円 ・需用費 237千円 合計 25,998千円	財 源 内 訳	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円	12,950	12,950	12,950	13,000	
		地方債	千円					
		その他	千円	1,000	1,150	1,150	1,000	
		一般財源	千円	12,042	11,898	11,898	12,000	
	事業費計		千円	25,992	25,998	25,998	26,000	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・島根県との委託契約により、県管理河川内の除草及び堆積土の除去を行い、公共水域の保全が図られた。
② 事業実施するうえでの課題	・県管理河川の浚渫など維持管理の要望が多数あるため、単年度では全ての要望に対応できない。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・河川の適正な管理が求められているため、今後も島根県との委託契約により計画的に事業を実施していく。 ・県河川であるため、市の年度計画を超える維持要望については、県で直接対応していただくよう、進達している。